



更なる高みをめざして

「子どもは行事で育つ」。以前、このような言葉を学校だよりに書かせていただいたことがあります。10月23日(土)、東峰学園創立11年目を記念し、第1回東峰学園文化祭(兼村子ども文化祭)を開催させていただきました。保育所・園を含め1年生から9年生が一堂に集う学園文化祭は初めての経験でした。ここで私たち教職員が大切にしたいことは、「子どもの手に委ねる」ことです。子どもの自由で豊かな発想を想起させ、子どもの手で様々な文化祭の準備・企画・運営を進めることでした。合い言葉は、「失敗は当たり前!」。これは、私たち大人が子どもの体験の先回りをして失敗を回避させようとする「転ばぬ先に杖教育」からの反省でもあります。

学園文化祭を通して子どもは、友だちと協力して一つのことを成し遂げることの困難さやそれを乗り越えたときの達成感や充実感を実感として捉えることができたと考えています。これは、「行事=体験」からしか得られることができない力であり、揺るぎない力だと思います。このような力は、日々の学習や生活の中の様々な活動の中でも困難を乗り越え目標を達成したときに培われる力でもあります。

東峰学園の子どもたちが自分の力を信じ、今の自分に満足することなく更なる高みをめざし成長できるよう見守っていきたいと思います。



チャンスは必ず来る!!

●一人ひとりが輝いています

スポーツの秋。朝倉市郡中体連の新人大会が行われました。東峰学園中学部も大会に参加し、健闘しました。コロナ禍にあり、十分な練習ができない環境の中でもそれぞれが一生懸命に努力を重ねてきました。

このような状況の中でも東峰学園の子どもたちは、最後まであきらめず頑張る姿を披露してくれました。どの試合も手に汗を握る素晴らしい内容でした。自分でチャンスを逃がすな!あきらめなければ、一人ひとりにきっとチャンスがやって来ます。また、保護者の方も休み返上で練習に参加していただくなど、熱い応援をいただきました。心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

女子バレーボール部	準優勝
男女卓球部	オープン参加
バスケットボール部	惜敗
陸上部 伊藤 海璃	三段跳び 地区大会出場
陸上部 井上 里桜	走幅跳び 地区大会4位入賞
	走幅跳び 県大会6位入賞

新人大会の結果は、上表の通りです。

なお、陸上部の井上里桜さんは、新人地区陸上大会において、走幅跳びで4位に見事入賞し、10月16日(土)博多の森陸上競技場で行われた福岡県新人陸上大会に出場しました。

ここでも、4M64の記録を出し、6位に入賞しています。おめでとうございます。

●小学生も大活躍!!

先日、小学部の陸上部が校長室を訪ね嬉しい報告がありました。

この日は、6年生の和田麗沙さん、藤澤れんさん、梶原羽珠さん、和田伍生さんが小学部の陸上部を代表して来てくれました。

10月24日(日)、博多の森陸上競技場で開催された「第15回福岡県小学生秋季陸上競技大会」に出場し、以下の成績を収めています。



和田 麗沙 さん

○種目 小学5・6年女子コンバインド B 第1位

○記録 1815点(大会新)

藤澤 れん さん

○種目 小学5・6年男子コンバインド B 第2位

○記録 2088点(大会新)

東峰学園を支えていただく 力強い応援団の皆さん

東峰学園歴代 PTA 会長会の皆さんに環境整美を行っていただきました。11月5日に「研究発表会・地域公開授業」を控え、県内各地から来校される来賓の皆様にご覧いただきありがとうございます。ありがとうございます。

